

第61回 東海・北陸地区中学校技術・家庭科研究大会 福井大会

福井県 研究の概要

【研究主題】

**学びを生かし、よりよい社会を構築するための実践力の育成
～学校・家庭・地域がつながる学習活動を目指して～**

【めざす生徒像】

学校・家庭・地域との関わりから自ら課題を見つけ、技術・家庭科の学びを用いて解決し、よりよい生活や社会を築こうとする生徒

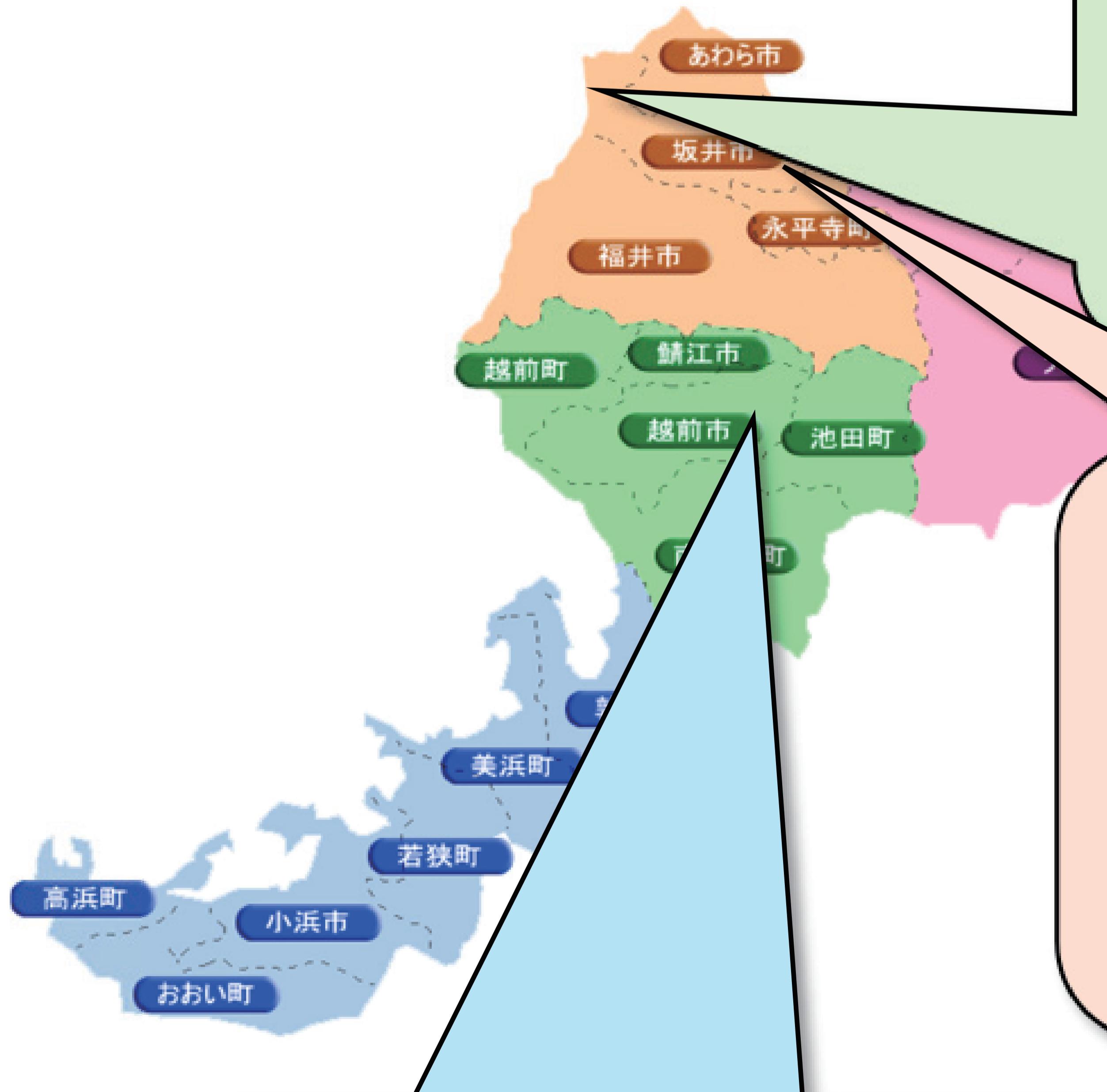
【研究の重点項目】

- ・「学びのプロセス」に沿った、主体的・協働的・探究的な学びの場の設定
- ・現在と過去の往還から、未来へつなげていく「時間軸の視点」
- ・学校・家庭・地域をつなぎ、実践的な学びへと深めていく「空間軸の視点」

【学びのプロセス】

- ① 気付き
実生活から問い合わせ（疑問に思ったことや考えたいこと）を見つける。問い合わせは、生活や社会の中にある様々な事象から、自分事として捉えることのできる問題を見つけ出す。
- ② 課題設定
発見した問題を整理し、解決すべき課題を明確にする。ここでは問題の所在の整理を行い、題材全体に見通しをもたせた課題を設定する。
- ③ 構想・計画
課題の解決策を検討し、計画を立てる。自分の課題に対して、これまでの知識や技能を関連付けながら、仮説や推論を立て、解決に向けた手立てを考えていく。
- ④ 実践・提案
家庭・地域と関わり合いながら、実践や提案をする。知識や技能を活用したり、新たな方法を使ったりしながら実践を行う。更に、他者に向けた提案をすることで、他者目線で問題を見直していく。
- ⑤ 省察
家庭・地域からの意見も踏まえ、活動を振り返ることで、今までの学びを捉え直し、自己の変容や新たな課題に気付いていく。

次の学びへとつなげていく



第1分科会

A 材料と加工の技術

坂井市立三国中学校



第3分科会

A 家族・家庭生活

坂井市立丸岡中学校



第2分科会

C エネルギー変換の技術

D 情報の技術

越前市武生第三中学校



第4分科会

C 消費生活・環境